

意見書

当村沿川は、梅雨時や台風上陸時には過去に大水害を被った経験があり、近年たびたび発生する増水は沿川付近の住民にとって大きな脅威となっており、水害から住民の生命財産を守り、安全で住みやすい村であるためには護岸整備等の事業が必要不可欠ですので事業の推進をしていただきたい。

また平成6年春期から夏期にかけて平年より極度の過少雨量のため、過去に例を見ない大増水を経験しており、灌漑用水、水道水源の確保に困難を極めた経験もある。

木津川は当村の中心部を流れ下流の淀川は京阪神の人口密集地区へ流れる極めて重要な河川であり、今後の木津川流域計画を策定するにあたり当村と致しましては、地域住民にとって親しまれ潤いある水辺空間を創造されるよう熱望いたします。